

Sonoda & Kobayashi Intellectual Property Law IP News Bulletin

日本語版 2022年9月号

[日本語版ニュースレターバックナンバー](#)
[英語版Newsletterバックナンバー](#)

<このニュースレターは、名刺を頂いた方あるいは当所のデータベースにメールアドレスが登録されている方にお送りしています>

トピックス

- 園田・小林からのお知らせ
- 日本国特許庁に関するニュース
- 中国特許庁に関するニュース
- Meet Our Members!

・技術部 弁理士 高橋理恵

1. 園田・小林からのお知らせ

1-1. すごい知財EXPO2022に出展いたします

国内外から最先端のサービスと知財人が集うイベント「[すごい知財EXPO2022](#)」が2022年10月6日（木）・7日（金）にオンライン開催されます。園田・小林弁理士法人は両日とも出展いたします。

お客様としてのご来場申込みは無料となっております。各出展者のブースで担当者とお話頂けるのはもちろんのこと、知財講演会も予定されています (<https://super-ip-expo.com/#timetable>)。

弊所担当者一同皆様をお待ちしております。

- 「すごい知財EXPO2022」ウェブサイト: <https://super-ip-expo.com/#concept>
- 来場者申込みフォーム: <https://share.hsforms.com/1e15V-1ztYewnu0cD6gqRQcyd8m>
- Twitter: <https://twitter.com/sugoichizai>
- Facebook: <https://www.facebook.com/sugoichizai/>

1-2. IP Collective Patents Europe 2022に参加しました

Boscia Group主催の知財の最新知識、トレンドを共有するイベントであるIP Collective Patents Europe 2022が2022年9月5-9日にオンライン開催されました。弊所からは国際業務部の[ニコール・ビグラ](#)、[ヨルンファン・ダー・ドンク](#)、[王彦慧](#)(中国弁理士・中国弁護士)、及び代表パートナーの[園田 吉隆](#)が参加し、参加各社とミーティングを行いました。

2. 日本国特許庁に関するニュース

2-1. 地域と特許庁を結ぶイベント「つながる特許庁」開催

地域の中小企業が知財を身近に感じ、知財の活用やビジネスチャンスのヒントにつなげることを目的とした地域と特許庁を結ぶイベント「つながる特許庁」が2022年10月から2023年2月まで全国6都市で開催されます。開催地域における企業、支援機関等による知財の先進的な取組事例の紹介、各分野の第一線で活躍している専門家等を講師に迎えたセミナーが実施されます。イベントの様子は全国にもオンラインで配信され、イベント終了後は期間限定でアーカイブ配信されます。

●開催予定都市

熊本県熊本市（2022年10月4日）
北海道札幌市（2022年11月9日）
大阪府大阪市（2022年11月14日）
広島県広島市（2022年12月16日）
沖縄県那覇市（2023年1月26日）
茨城県日立市（2023年2月上旬（予定））

●経済産業省ウェブサイト:

<https://www.meti.go.jp/press/2022/09/20220901003/20220901003.html>

2-2. 代理権の証明として委任状の写しの提出が可能になります

任意代理人の代理権を証明する書面（いわゆる委任状）について、これまで原本の提出が必要とされていましたが、行政手続の利便性向上への対応として、委任状の原本の写し（委任状の写し）の提出により代理権の証明が可能となります。

当該変更に係る特許法施行規則等の改正については、「外国弁護士による法律事務の取扱いに関する特別措置法の一部を改正する法律の施行に伴う関係省令の整備等に関する省令」（改正のための手続中）の一部として措置されており、委任状の写しに係る改正は、当該省令の公布日(2022年9月下旬予定) から施行される予定です。

●特許庁ウェブサイト:

https://www.jpo.go.jp/system/process/shutugan/madoguchi/info/dairiken_shomei.html

3. 中国特許庁に関するニュース

3-1. 2021年中国国家知識産権局年次報告書が公表されました

2022年6月1日、中国国家知識産権局（中国特許庁）は2021年の年次報告書を公表しました。

年次報告書によれば、2021年の新規中国特許出願は159万件であり、前年比5.9%増でした。また、2021年に許可された特許は69万6000件であり、前年比31.3%増でした。実用新案出願は285万件であり、前年比2.5%減でした。許可された実用新案は312万件でした。意匠出願は80万6000件であり、前年比4.6%増となり、78万6000件が許可されました。

傾向をみると、中国の特許出願の許可率は55%であり、実用新案出願数は、最近8年で初めての減少となりました。

2021年の商標出願数は、774万件に達し、中国特許庁が受理したマドリッド協定議定書による国際出願は5928件でした。

その他、1万3000件の集積回路の回路配置登録がなされ、99製品が地理的表示製品保護の承認を受けました。また、477件の地理的表示商標及び団体商標の登録がありました。さらに、7,677の事業者が地理的表示認証マークの使用許可を受けました。

2021年における特許出願の平均審査係属期間は18.5か月に短縮され、さらに、高価値特許出願については13.3か月に短縮されました。商標出願の平均審査係属期間は4か月のままでした。

●英語版Newsletter(Newsletter July 2022, "5. CNIPA issues its Annual Report 2021")の記事は[こちら](#)

4. Meet Our Members!

—本号では技術部 高橋理恵をご紹介します—



高橋 理恵 (Rie Takahashi)
弁理士 (特定侵害訴訟代理業務付記)

2000年に知財業界に入り、特許事務所、及び大手外資系電機メーカー知財部を経験。特許事務所では、出願、中間処理業務の他、鑑定業務等も担当し、メーカー知財部では、ライセンス業務やパテントプール関連業務にも従事。2019年当所に入所。

Q1: 知財業界に入るきっかけを教えてください

翻訳業務が好きだったことがきっかけで翻訳者として知財業界に入りました。仕事を始めてみてもっと知財全般に関わりたいと思うようになり、弁理士資格を取得しました。その後、外資系電機メーカーの知財部、他の特許事務所を経て、園田・小林に入所しました。メーカー知財部での経験は、クライアントにとって使える特許はどのようなものか、クライアントからの指示にはどのような背景があり得るのか等を考える上で、現在も非常に役に立っています。

Q2: 園田・小林で働いていかがでしょうか？

とても国際色豊かで、開かれた雰囲気の仕事所だと感じます。海外出身の所員も多いですし、日本人所員も異文化交流が好きで多趣味な人が多いので、話していると世界が広がります。いまはちょっとお休みになっていますが、コロナ前は、international lunchと称して、英語で雑談をしながらランチをする企画も頻繁に行われており、私も楽しみにしていました。また、フルフレックス制度や在宅勤務制度など、所員の働きやすさにも、非常に気が配られています。

Q3: 業務で特に心がけていることはありますか？

当所では、日本だけでなく海外のクライアントも多く、私も海外のクライアントを多く担当しています。コミュニケーションは英語が多いですが、同じ英文指示を基にしている、日本語の応答を作成するときの「てにをは」や訳語の選択で、権利範囲は広くも狭くもなりますよね。クライアントの意図から外れない範囲で、最も広く、使える権利範囲の特許が取れるように気を付けています。また、クライアントが抱えるような疑問点を考えて、痒い所に手が届くような、丁寧なコミュニケーションを心がけています。

Q4: 職場外ではどのように過ごしていますか？

趣味は、「旅行」と「旅行計画」です。旅行ガイドを眺めたり、ホテル検索をしたりしているとか、妄想旅行で何時間でも過ごせます。最近では、コロナ禍で遠方は「旅行計画」ばかりが積み上がっていますが、めげずにマイクロツーリズムを楽しんでいます。自宅から数駅のところに面白い民泊を見つけて、家族で泊まったこともありますよ！

園田・小林弁理士法人ご紹介

園田・小林弁理士法人は、国境のボーダーレス化が急速に進展する産業界において最も頼りになるリーガルサービスを提供することを目標に、園田吉隆弁理士と小林義教弁理士によって1998年に設立されました。弊所は11の国籍、9つの使用言語を有する多国籍の約100名の所員からなる極めて国際的な専門家集団です。依頼者との意思疎通を重視し、事務所内外に対するオープンな雰囲気は創業以来の伝統です。国内外における専門性と信頼度の高い知財サービスを提供する、真に頼りになる特許事務所を目指し、日々研鑽を重ねてまいります。

●東京 (TOKYO)

園田・小林弁理士法人

東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビルディング34階

代表 mailbox@patents.jp

カスタマーサポートチーム DCS@patents.jp

●中国 北京 (BEIJING)

Sonoda & Kobayashi IP Group (Beijing)

Xihongmen Innovation Service Center,

8 Hongfu Road, Daxing District,

Beijing 100162, China

<https://www.patents.jp/ja/china/>

ニュースレターの配信停止をご希望の場合は、お手数ですが以下の [Unsubscribe from this list](#) をクリックしてください。
[update your preferences](#) or [unsubscribe from this list](#).

Copyright © 2022 Sonoda & Kobayashi Intellectual Property Law. All rights reserved.

